

## 1. 建学の理念

私たちの建学の理念は「言葉は世界をつなぐ平和の礎（いしずえ）」。世界中の人々と、言葉を通じたコミュニケーションによって理解を深め、世界の架け橋となる人材を育てたいという思いが込められています。

## 2. 教育の理念

建学の理念の実現に向けて、神田外語学院の教育の理念は次のように設定されています。

### ■ コミュニケーション

- (1) 効果的な対人コミュニケーションができる人材を育てます。
- (2) グローバル社会の進展に対応できる能力を養成します。

### ■ 自律

- (1) 自らの特性を理解し、目標を立て、行動する能力を養成します。
- (2) 分析力、判断力を育成し、効果的な問題解決の実践を可能にします。

### ■ 社会貢献

- (1) 自己研鑽及び社会活動への参画を促し、社会を先導できる人材を育成します。
- (2) 寛容・忍耐・利他主義の精神を養い、自らの人道的価値を高めます。

### ■ 先進

- (1) 新しい考えの中から価値ある物を見極め、自ら創造する能力を育てます。
- (2) 最先端技術を活用した学習環境を提供し、高度情報化社会に適応できる能力を育てます。

## 3. 学院のあゆみ（抜粋）

語学系の専門学校として長い歴史を持つ神田外語学院。皆さんも神田外語学院の歴史を刻む大切な一人です。目標に向かってがんばりましょう。

1963	神田外語学院創立
1969	学校法人佐野学園設立
1976	専門学校法施行により、外国語専門課程の専門学校として認可を受ける
1987	カリキュラム大改訂 姉妹校「神田外語大学」が開学
1992	神田外語大学英米語学科への1年次推薦入学制度導入
1994	KIFL タスクベース学習法を導入 マルチメディア教育開始国際研修センター「ブリティッシュ・ヒルズ」オープン
1995	1994年度卒業生（1995年3月卒業生）より「専門士」の称号授与 カリキュラム大改訂全コースにKIFL タスクベース学習法を導入
2001	神田外語大学英米語学科への3年次編入学制度導入
2002	2002年度入学生より新カリキュラム導入／新学期制開始（2学期＋冬季集中学期）
2004	Independent Learning Center (ILC) の機能拡張
2009	Vista (Village of Innovative Study and Training Access) の設立

## 4. 設置課程及び学科

2009 年度現在、当学院には 2 年制専門課程と 1 年制専門課程が設置されています。

2 年制専門課程で学ぶためには、高等学校卒業又はそれと同等以上の資格が必要で、卒業までの総授業時数は **2016 時間**です。規定の単位を修得した場合、卒業時には「専門士」の称号が授与されます。

1 年制専門課程総合英語ビジネス専科は大学・短大・専門学校卒業、又はそれと同等以上の資格を入学基準としています。

各専門課程に設置されている学科は以下の通りです。

### (1) 2 年制専門課程・学科

- ◆ グローバルコミュニケーション科
- ◆ 英語専攻科
  - ・通訳コース
  - ・翻訳コース
  - ・大学編入コース
  - ・英語ビジネスキャリアコース
- ◆ アジア／ヨーロッパ言語科
  - ・フランス語コース
  - ・スペイン語コース
  - ・中国語コース
  - ・韓国語コース
- ◆ 児童英語教育科
- ◆ 国際ビジネス科
- ◆ 国際秘書科
- ◆ 国際観光科
- ◆ 国際ホテル科／国際ホテル科 デュアルシステム
- ◆ 国際エアライン科
  - ・フライトアテンダントコース
  - ・グラウンドスタッフコース
- ◆ 留学科
  - ・米国大学 3 年次編入コース
  - ・コミュニティカレッジコース

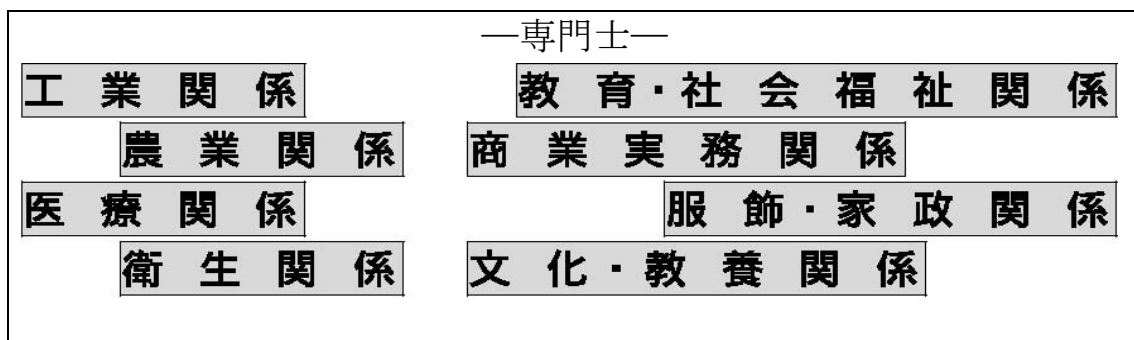
### (2) 1 年制専門課程・学科

- ◆ 総合英語ビジネス専科
- ◆ 英語基礎養成科

## ■ 専門士

専門学校の教育は大きく分けて 8 分野に区分され、それぞれに関連の学科が設置されており、全ての分野で一定の条件を満たしている専門学校の場合は、「専門士」の称号を取得することができます。

「専門士」の称号授与には、修了した課程・学科名が記載されています。そのため、学習した技術、技能、教養の内容を第三者に提示することができます。また、「専門士」の称号は、共通した基準に基づいて文部科学大臣が認定する学科に付与されますので、その社会的評価と信頼は安定且つ恒久的なものです。



## 5. 教務関係諸制度

### (1) 2年制専門課程

#### ①留学科を除く学科

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。詳細は「カリキュラム概要 2年制専門課程」(43ページ以降)参照。

- (A) 共通必修科目
- (B) 学科別指定専門科目
- (C) 選択科目

##### \*グローバルコミュニケーション科

- (A) 必修科目
- (B) 選択科目

##### \*国際ホテル科デュアルシステム

- (A) 学科別指定専門科目

##### B. 学期・単位

- (A) 学期：2学期+冬季集中学期制

※国際ホテル科デュアルシステムは、冬季集中学期にホテル実習継続。

- (B) 単位：以下の基準によります。

1単位は、45分の授業を週1回、1学期間受講し、合格した場合に与えられます。大半の科目では学期ごとに2単位の設定となっており、この場合、2授業時間(45分×2)の授業を週1回、1学期間受講します。

但し、冬季集中学期は、1・2学期より短い期間で行われるため、2単位の科目の場合、2授業時間を週2回受講することになります。また、2授業時間を1コマと呼びます。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90~100 点
B (優) :	80~89 点
C (良) :	70~79 点
D (可) :	60~69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業所要単位数：126 単位。

詳細については、「各専攻科の特色」(25ページ以降)参照。

#### ②留学科 米国大学 3年次編入コース (以下、3編コース)、コミュニティカレッジコース (以下、CCコース)

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。詳細は「カリキュラム概要 留学科」(109ページ以降)参照。

- (A) 留学準備科目
- (B) 大学単位認定科目
  - ①共通科目 (3編コース・CCコースともに履修する科目)
  - ②3編コース科目
  - ③CCコース科目
- (C) 夏期特別講座科目

3編コースは任意受講、CCコースは全員受講

##### B. 学期・単位

##### \*3編コース

- (A) 学期：5学期/2年制

- (B) 単位：単位の配分は科目により異なります。詳細は「各専攻科の特色」(38ページ)参照。

##### \*CCコース (学院における修学期間)

- (A) 学期：3学期

- (B) 単位：単位の配分は科目により異なります。詳細は「各専攻科の特色」(39ページ)参照。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90~100 点
B (優) :	80~89 点
C (良) :	70~79 点
D (可) :	60~69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業/修了所要単位数

\*3編コース：172 単位。

\*CCコース：114 単位。(学院1年次)

CCコースはグロスモントカレッジ2年次編入後、その規定に従って卒業に必要な単位を修得します。詳細は、「各専攻科の特色」(38・39ページ)参照。

### (2) 1年制専門課程

#### ①専科

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。詳細は「カリキュラム概要 1年制専門課程 専科」(121ページ以降)参照。

- (A) 必修科目
- (B) 専門科目
- (C) 冬季必修科目

##### B. 学期・単位

- (A) 学期：2学期+冬季集中学期制

- (B) 単位：以下の基準によります。

1単位は、45分の授業を週1回、1学期間受講し、合格した場合に与えられます。大半の科目では学期ごとに2単位の設定となっており、この場合、2授業時間(45分×2)の授業を週1回、1学期間受講します。

但し、冬季集中学期は、1・2学期より短い期間で行われるため、2単位の科目の場合、2授業時間を週2回受講することになります。また、2授業時間を1コマと呼びます。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90~100 点
B (優) :	80~89 点
C (良) :	70~79 点
D (可) :	60~69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業所要単位数：78 単位。

詳細は、「各専攻科の特色」(40ページ以降)参照。

## ②英語基礎養成科

### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。詳細は「カリキュラム概要 英語基礎養成科」(125 ページ以降) 参照。

#### (A) 必修科目

### B. 学期・単位

(A) 学期：3 学期制

(B) 単位：以下の基準によります。

1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に与えられます。

この学科の科目では、4 単位・2 単位・1 単位の 3 つの種類があります。2 単位の場合、2 授業時間 (45 分×2) の授業を週 1 回、1 学期間受講することになります。

但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われるため、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。

また、2 授業時間を 1 コマと呼びます。

### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90~100 点
B (優) :	80~89 点
C (良) :	70~79 点
D (可) :	60~69 点
( ) 内は成績証明書の表示です。	

### D. 卒業所要単位数：78 単位。

詳細は、「各専攻科の特色」(41 ページ) 参照。

## (3) 授業に関する規定

### ①学期・単位・授業時間

#### A. 学期

- 各学科 (留学科除く)・専科 (英語基礎養成科除く)  
1 年間で学期は 1 学期、2 学期、冬季集中学期に分かれます。※ 国際ホテル科デュアルシステムは、冬季集中学期にホテル実習継続
- 留学科/米国大学 3 編次編入コース  
5 学期構成となり、1 年次に 1 年間で、学期は 1 学期、2 学期、3 学期に分かれます。また 2 年次に渡航までの 8 ヶ月で、学期は 4 学期、5 学期に分かれます。
- 留学科/コミュニティカレッジコース・英語基礎養成科  
1 年間で学期は 1 学期、2 学期、3 学期に分かれます。(留学科/コミュニティカレッジコースでは 2 年次にグロスモントカレッジに編入し、卒業のため必要な単位を 1 年以内に修得します。)

#### B. 単位

1 単位は、45 分の授業 (1 授業時間) を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に取得できる単位数です。大半の科目では学期ごとに 2 単位の設定となっていますが、この場合、2 授業時間 (45 分×2、途中 10 分の休憩) の授業を週 1 回、1 学期間受講することになります。

但し、冬季集中学期は、1・2 学期より短い期間で行われますので、2 単位の科目の場合、2 授業時

間を週 2 回受講することになります。

また、入学後に取得した検定・資格や、個人で参加した海外語学短期留学等を、申請により冬季集中学期の単位として認定する制度があります。申請時期は年 2 回で、掲示板等で案内します。それぞれ単位認定に伴う条件や基準が定められており、申請できるかどうかよく確かめて制度を活用してください。

### C. 授業時間

授業は通常 9:00~17:00 の間に 90 分の授業が 4 つあり、基本的に 1 週間は土曜日と日曜日を休みとする週休二日制となります。

1 時限目	9:00~10:40
2 時限目	10:50~12:30
昼休み	12:30~13:30
3 時限目	13:30~15:10
4 時限目	15:20~17:00

(注) 授業時間は途中 10 分間の休憩を含む。

国際ホテル科デュアルシステムは、2・3 時限のみ。それ以外の時間帯はホテル実習となります。

## ②成績評価と出席時間数

それぞれの科目が合格となるためには、各教科の成績で合格し、さらに出席時間数でも基準を満たしていなければなりません。

### A. 成績

出席時間数・授業態度・テスト・レポート等で判断されます。

評価	点数	成績証明書
合格—A	90~100 点	「秀」と表示
合格—B	80~89 点	「優」と表示
合格—C	70~79 点	「良」と表示
合格—D	60~69 点	「可」と表示
合格—P		「合」と表示
不合格—F	59 点以下	不合格科目名は表示しない

### B. 出席について

全ての授業に出席することが、授業効果の上で最も重要です。やむを得ぬ場合を除き、欠席しないよう最大限の努力をしてください。出席率は成績評価の上でも重要な部分を占めています。**授業への出席率が 75% に満たない履修科目がある場合、担当講師による成績評価の如何に関わらず、その科目の単位取得資格を失います。**

《注意 1》冬季集中学期の単位取得に関わる出欠条件については、後日別途案内します。(留学科・英語基礎養成科を除く)

授業開始後 15 分以内は遅刻、**15 分以降は欠席**となります。学期中 3 回の遅刻があると、1 回の欠席となります。ただし、遅刻入室は授業進行に重大な支障をもたらす場合があり、15 分以内であっても担当講師が入室を拒否し、欠席とすることがあります。欠席した場合は、次回その授業時に担当講師に欠席届を提出してください。用紙は本館 1 階教務センター学生部窓口にあります。

## (4) 神田外語学院コンピューター使用規程

### 1. 概要

本学では国際人を目指す学生にとってIT (Information Technology) 教育は必須と考え、語学教育に次ぐ力を注いでいます。学内にはそれぞれの教育目標に適化されたコンピューター教室が8つあり、自習室やILC、VISTAなどを合わせると457台ものコンピューターがカリキュラムを支えています。全てのコンピューターはブロードバンドでインターネットに接続され、世界中の人々とEメールでコミュニケーションが取れるよう学生一人一人にメールアドレスが与えられます。

### 2. コンピューター使用規定

コンピューターは多くの学生が利用するものですから、その使用には当然ルールやマナーがあります。このルールやマナーを守らずに使うと、他の学生の学習の妨げとなるので厳守して下さい。また、違反した場合には処罰を含む、相応の責任を負っていただきます。

#### <禁止事項>

- ① 飲食しながら使用する行為
- ② 基本設定を変えたり削除する行為
- ③ 無断でソフトウェアをインストールする行為
- ④ 周辺機器を取り外したり教室から持ち出す行為
- ⑤ 学習目的以外に使用する行為
- ⑥ ネットワークを通じて他人のコンピューターを覗き込む行為
- ⑦ コンピューターを使った公序良俗に反する行為
- ⑧ コンピューターを使った著作権違反となる行為

#### <遵守事項>

- ① 自習室やILC、VISTAのコンピューターを授業時間以外に長時間占有しないこと
- ② 使用後は次の人の使用を考えて周辺機器の整理整頓をし、ログオフをしてください。また必要な場合は清掃すること(特に消しゴムのカスなど)
- ③ 使用中は作業に集中し、私語は慎むこと
- ④ コンピューターの異常や故障を発見した場合は直ちに担当講師に届け出ること
- ⑤ 自宅から持参したUSBメモリーはPC画面で、ウィルス検知メッセージがないことを確認後、使用してください。

### 3. インターネット及びEメール使用規定

インターネットとEメールは学院の学生であればどのコンピューターからでも使用できます。メールアドレスとパスワードはITの授業で一人一人に渡され、それらを入力することによってEメールを送受信することができます。メールアドレスとパスワードは本人であることの認証となりますので、他人に知られないように注意し、メールアドレスとパスワードは大切に保管してください。なお、以下に示す規定の中には違反すると犯罪となるものも含まれているので厳守してください。

#### <インターネット使用規定>

- ① インターネット上の画像やデータを引用するときは、必ず著作者名及び引用先を明示すること
- ② インターネット上の文章の表現を自分の意見として使用しないこと
- ③ 学内のコンピューターでインターネット上の売買をしないこと
- ④ 学内のコンピューターを使って政治活動、宗教活動をしてしないこと
- ⑤ 公序良俗に反するサイトを表示したり、画像をダウンロードしたりしないこと
- ⑥ 教材として大きいファイルをダウンロードした場合は、授業終了時に必ず削除しておくこと
- ⑦ 他人のコンピューターに進入してデータの変更、削除、改変をしないこと

#### <Eメールの使用規定>

- ① メールソフトは Outlook Express ではなく、**Grace Mail** を使用すること
- ② 他人のメールを読んだり、変更したりしないこと
- ③ メールを通じて他人の中傷、嫌がらせ、脅し、迷惑、屈辱、詐欺、挑発などの行為をしないこと
- ④ 幸福の手紙のようなチェーンメールを発信しないこと
- ⑤ 個人的なアンケートなどのために不特定多数の学生に一斉配信しないこと
- ⑥ 1MBを超えるメールを送信しないこと

#### 4. 印刷について

コンピューターの授業中では講師の指示が無い限り印刷は禁止です。また、印刷する場合は用紙の無駄が無いように注意してください。授業以外で学習のために印刷したい場合にも、必ずその教室の担当講師に許可を求めてください。ただし、3号館自習室(404教室)では、許可無しに自習や課題のための印刷をすることができます。この場合は次の点に注意して使用してください。

- ① 用紙は持参して手差し印刷すること
- ② しわや折り目のある紙を使うとプリンタが紙づまりを起こす場合があるので、新しい紙を使うこと
- ③ 印刷する時は、他の人が使用していないことをよく確認して、「ファイル」-「印刷」の順にメニューをクリックし、必要に応じて空いているプリンタに切り替えて使うこと（画面左上に見えているプリンタアイコンを直ちにクリックしないこと）
- ④ 不具合が確認されたら所定の用紙に記入して直ちに本館窓口へ届けること
- ⑤ 印刷した時は、常に次の使用者がいることを考え、プリント物は各自で回収を心がけること。

#### 5. 学院内のコンピューター施設一覧

以下にシステムと目的を示す

J = 日本語版 E = 英語版

##### A. 本館602AB教室

Windows 2000J + Office XPJ                      全 79 台  
IT-A / IT-B / 他

##### B. 本館602C教室

Windows 2000J + Office 2000J                      全 26 台  
アポロ旅券予約システム / フィデリオホテル  
予約システム / 翻訳技法 / 他

##### C. 本館603教室

Windows XPE + Office 2000E                      全 81 台  
IT-C / Active Internet / 他

##### D. 本館604教室

Windows XPJ + Office XPJ                      全 26 台  
アポロ旅券予約システム / 他

##### E. 本館204 / 205教室 (CLC)

Windows 98J + Office 2000J                      全 79 台  
通訳トレーニング / 会話リスニング / コンピューター翻  
訳練習 / 他

##### F. 本館203教室 (KLC)

WindowsXPJ + OfficeXPJ                      全 41 台  
?

##### G. 3号館地下 (VISTA)

WindowsXPJ + OfficeXPJ                      全 69 台  
EIC / 学科授業 / 自習・プロジェクト作業など  
IT-A / IT-B / 他

##### H. 3号館404教室 (自習室)

Windows XPJ + Office 2000J                      全 13 台  
自習・課題・プロジェクト作業用  
利用時間 9:00 - 20:30

##### I. 7号館3階 (ILC)

Windows XPJ + Office 2000J                      全 33 台  
プロジェクト作業 / ILC選択授業 / 課題 / 他  
利用時間 9:00 - 20:30

##### J. 7号館1階 (キャリアセンター内)

Windows XPJ + Office2000J                      全 10 台  
就職活動専用

#### 6. ウィルス対策とファイル管理責任について

ネットワークからのウィルスの進入は最新の設備を使って監視していますが、外部からフロッピーで持ち込まれたウィルスファイルは監視することはできません。従って、学院ではファイルをフロッピーディスクで持ち込むことは禁止です。また、システムの故障又はその復旧のために急にコンピューターやネットワークが使えなくなることがあります。常に自分の作成したファイルは自分のメールサーバーやファイルサーバーにバックアップを取る習慣をつけてください。万一ファイルが消失してしまった場合、学院は責任を負うことはできません。

## 6. 学院生活諸注意

### (1) 学生への連絡方法

学生への連絡は、基本的に掲示板、Info Web を通じてお知らせします。登下校の際には、必ず掲示板を見る習慣をつけ、連絡、呼び出しの見落としがないようにしてください。

#### ◆掲示板

掲示板の内容は階によって異なります。どの情報がどの場所に掲示されるのかしっかり把握してください。

本館 2階	<b>学生部・教育部からのお知らせ</b>
	<b>【授業・特別講座関連】</b> 履修・再履修案内 / 選択科目履修登録 / 進級・卒業判定案内 / 教材販売 / 検定対策特別講座 / 学内TOEIC 案内 / 学生呼び出し / 検定試験実施補助等のアルバイト募集など
	<b>【イベント・説明会実施関連】</b> 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内 / 卒業式・卒業パーティー案内 / 海外団体研修説明会案内 / 神田外語大学1年次推薦、2・3年次編入学制度及び学院選抜試験 / 他大学編入案内 / 卒業アルバム / 課外活動 / スポーツデーなど
	<b>【検定試験関連】</b> 各種検定試験案内 / 合否発表など
	<b>【奨学金他】</b> 奨学金 / 外部一般案内 / 学生相談室からのお知らせなど
本館 3階	<b>キャリア教育センターからのお知らせ</b>
	<b>【求人情報・ガイダンス案内】</b> <b>【アルバイト求人情報】</b>
本館 4階	<b>留学サポートセンターからのお知らせ</b>
	留学説明会案内 / 各種申し込みなど
3号館 5階	<b>留学科関連のお知らせ</b>
	<b>【授業・特別講座関連】</b> 再履修案内 / 進級・卒業判定案内 / 学内TOEFL 案内 / 学生呼び出しなど
	<b>【イベント・説明会実施関連】</b> 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内 / 卒業式・卒業パーティー案内 / 留学説明会案内など

#### ◆Info Web (<http://info.kifl.ac.jp/>)

掲示板の他に、WEB 上でも情報を公開しています。掲示板の情報すべてを網羅するものではありませんが、おおよその重要な情報は確認が可能です。掲示板と併せて活用してください。

## (2) 学内／学外マナー

### ■授業中は携帯を OFF に

当然のことですが、授業中は携帯電話をはじめその他通信機器のスイッチは必ず OFF にしてください。

### ■千代田区「生活環境条例」施行に伴う路上喫煙等の禁止について

2002年10月1日より、千代田区では区内の道路、公共の場所を誰もが安心して快適に利用できるよう、区内全域で「安全で快適な千代田区的生活環境の整備に関する条例」（「生活環境条例」）を施行しました。条例に違反した場合、罰金等の対象になります。詳細は、「千代田区生活環境条例 ポイ捨て怒っとコム」ホームページ (<http://www.poisute.com>) を参照してください。

#### —禁止されている行為（抜粋）—

- ・路上喫煙
- ・置き看板類の放置等
- ・空き缶・吸殻などのポイ捨て
- ・違法駐車（自転車も含む）

本館や3号館入り口は、学生ばかりでなく、企業の人事担当者や、社会人講座に出席される方々など、多くのお客様が通られます。階段に座り込んだり、タバコを吸ったりすることは出来ません。喫煙の際は必ず決められた場所を利用してください。マナー違反が認められた場合は厳しい処分の対象となります。

### ■路上禁煙地区、環境美化・浄化推進モデル地区

#### ●違法駐車防止重点地区



### ■飲食のマナーを守りましょう

基本的には、PCなどの機材を設置している教室・施設での飲食は厳禁となっています。また、飲食が許されている場所でもマナーを守らなければ飲食が禁止となる可能性もあります。ごみの始末や後片付けなどに注意して、みんなが気持ちよく施設を利用できるよう心がけましょう。



## 7. サポート制度

何か分からないことがあるとき、悩んでいることがあるとき、相談できる場所、相手を知っているかどうか  
が充実した学生生活を送るための決め手となります。学院で過ごす時間が充実したものとなるように、上手に  
サポート制度を活用してください。

### (1) 各部署担当分野

各センターの担当分野は以下のとおりです。気軽に声をかけてください。

部署		担当分野	場所
総務センター		学費 施設管理 等	本館 1 階
教務センター	学生部	学生生活全般 学校行事全般 国内大学進学 各種カウンセリング受付 成績管理各種検定実施 奨学金 海外団体研修 各種証明書受付／発行再履修受付／合格証発行	本館 1 階
	教育部	カリキュラム／授業内容／教材について 国内大学進学 各種検定試験対策講座運営 留学サポートセンター運営 等	本館 1 階
キャリア教育センター		個別就職相談 就職活動ガイダンス 会社説明会 就職関連セミナー運営 卒業生就職支援活動 等	7 号館 1 階

### (2) 各部署担当者からのメッセージ

#### ① 教務センター学生部 棚澤 聡

新入生の皆さんが在学中、最も関わりを持つことになるのが、学生部です。皆さんが充実した学生生活を送れるよう最大限のバックアップをしていきます。私たちは皆さんの良き相談相手であると同時に、教育者の視点でも接していきますので、時には厳しいことを言うこともあります。できないことは「できません」とはっきり言います。でもそんな時でも、常に学生の皆さんの可能性を信じるからこそその言葉であることを忘れないでください。

在学中、どうしようか迷ったり、悩みにぶつかったりした時は気軽に学生部へ顔を出してください。皆さんと一緒に考え、答えを探していきたいと思えます。

#### ② 教務センター教育部 鈴木 康夫

教育部では、皆さんのカリキュラム、授業スケジュール、教科書選定など、教育部門全般を扱う仕事を担当しています。また、成績や TOEIC などの結果の分析を行い、より効果的で将来に役立つ内容のカリキュラムを作成することを使命と考えています。皆さんや先生方の意見などを集約して、常に最高の教育環境を整えるように努力しています。

各学期末には、皆さんにアンケートを実施させていただいています。これは、皆さんのニーズや希望を効果的な形で授業作りに反映させるために実施しているものです。また、各学期に 1 回、特別休校日という日があります。この日は、先生方が集まり、より良い授業を目指して話し合いを持つために実施しています。

神田外語学院の教育部は、皆さんが限られた時間の中で、最も教育効果が上がり、皆さんの夢の実現を最大限サポートできるような満足度の高い教育内容を目指しています。入学後は遠慮なく、ご相談いただけたら幸いです。

#### ③ キャリア教育センター 糟谷 幸徳

キャリア教育センターは大きく分けて三つの業務を行っています。一つは就職カウンセリングです。学年を問わずどのような就職相談にも応じています。二つ目の業務は、就職支援への環境・整備です。センター内では求人票や各種就職に関する資料閲覧ができます。インターネットで企業研究や求人情報が取得でき、エントリーシートの送付もできるようになっています。

また三つ目の業務として、1 年次の 4 月から就職支援を目的に様々なガイダンスを行っています。必修授業の中で行うガイダンスから選択科目（冬季集中学期での選択科目）の授業として、また放課後に自由参加形式で実施するものまであります。履歴書の書き方、筆記試験、面接試験など就職準備のためのガイダンスや企業人事担当者や OB・OG による会社説明会などを開催し、入学後の職業観・社会性の醸成から卒業時・卒業後の就職にいたるまでトータルサポートを行っています。

### (3) 各種カウンセリング制度

神田外語学院では、学生生活をサポートするために、様々なカウンセリング制度を設けています。制度を利用し、充実した学生生活を送りましょう。また、①②⑥⑦については、事前に本館1階窓口での予約が必要となります。窓口設置の所定の用紙に記入をして提出をしてください。

#### ① 学生生活カウンセリング（学生部）

学生部のスタッフが、資格・検定、単位、再履修、進級、卒業などの疑問や質問にお答えします。また、課外活動やイベント、海外団体研修、各種奨学金についても相談に乗りますので、いつでも気軽に利用してください。

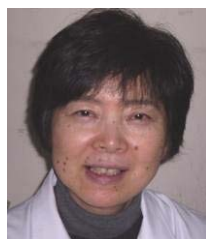
#### ② 学習カウンセリング（教育部）

「英語がなかなか話せるようにならない」「英検・TOEICの勉強方法が分からない」等、自分一人でも考えても分からないことについて丁寧に細かく指導致します。又、授業や単位履修方法・進級、卒業に関する質問にも答えます。

#### ③ 健康に関するカウンセリング（医務室：3号館6階）

常時担当者が在室し、応急処置以外に日常の健康に関するカウンセリングなども行っています。

- ◆ 一人暮らしをする人は遠隔地扱いの保険証を常備してください。
- ◆ 持病のある方は必ず入学と同時に医務室まで申し出てください。（秘密厳守）



健康管理担当  
尾島 けい子

#### ④ ライフ・カウンセリング（相談室：3号館2階非常階段を出て左）

毎日の生活の中で起きる様々な問題について相談に応じます。家族や友人にも話せない悩みが生じたときは一人で考え込まずに気軽に相談に来てください。一緒に話し合いながら解決していきましょう。相談内容に関する秘密は堅く守ります。

##### —主な相談内容—

- ◆ 心理や性格について
- ◆ 異性問題について
- ◆ 心身の健康について
- ◆ 経済的な問題について
- ◆ 家族や友人について
- ◆ 人生問題について
- ◆ その他学院生活における様々な問題



ライフカウンセリング担当  
鈴木 くに子

##### —カウンセリング開室日—

月～金 10:00～18:00  
詳細は本館2階掲示板を参照のこと。  
予約不要（事前予約も可能）



ライフカウンセリング担当  
齋藤 由利子

相談室へは、3号館1階正面テレビ脇の鉄扉を空けてその先の裏口階段を上ってくるルートがお勧めです。

⑤ キャリア・カウンセリング（キャリア教育センター：7号館1階）

キャリア教育センターは学年を問わずいつでも利用でき、常にスタッフが就職相談に応じていますので積極的に利用してください。

⑥ 留学カウンセリング（留学サポートセンター：愛和ビル3階）

留学サポートセンターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデイなどについてアドバイスを行っています。留学先や目的別に、説明会や留学フェアを定期的で開催していますので、積極的に参加してください。（詳しくは18ページ参照）

⑦ 大学編入カウンセリング（教育部/学生部/キャリア教育センター）

神田外語大学の3年次編入をはじめ、他大学への編入試験について受験対策方法や傾向についてアドバイス致します。又、大学編入については、説明会も実施されますので併せて出席してください。（詳しくは12～17ページ参照）

⑧ 「学生の声」制度（本館1階受付窓口横に設置）

カウンセリング制度の一環として、神田外語学院では「学生の声」という制度があります。通常のカウンセリングは、学業相談、就職活動、性の悩み、友人関係、健康管理など、個人的な相談についてそれぞれの担当者が対応しますが、この「学生の声」は、より良い授業環境をつくるために、学院が学生の客観的な意見・要望などに耳を傾ける制度です。

具体的には、指定用紙に学生番号、学科名、氏名、学院に伝えたいメッセージを記入して、本館1階受付窓口横に置いてあるポストへ投函します。または、メールで問合せすることもできます。内容によって、担当する部がそのメッセージに対処します。授業に関することやカリキュラムへの意見などについては、教育部が答えます。受付業務への質問や校則などの疑問に関しては、学生部が対応します。就職についてはキャリアセンターが、机や椅子の破損の連絡やその他施設に関することは総務センターが対応します。メッセージは個人的なことではなく、あくまでも複数の学生が関係することにしてください。氏名が書いていなかったり、いたずらやふざけて書いたりしたメッセージへは回答しない場合があります。まじめに、分かりやすく、客観的に書いてください。今まで多くの学生の悩みがこの制度で解決されています。ひとりで悩まず解決に向けてお互いの心を開きあうところから始めましょう。用紙とポストは学生部窓口横(本館1階エレベーター前窓口)に置いてあります。また、メールで問い合わせる場合にはメールアドレスを学内の掲示、またはInfo Webで確認してください。

**《学生の声》**  
Voice of Student

学院生活の中で困っていることや、授業や先生について要望がある場合は、この用紙にその内容を日本語で具体的に記述してください。

◆お願い◆

匿名・無記名のものについては正式に取り扱われたい場合があります。必ず学号番号・所属学科とクラス・氏名をお書きください。氏名については、学生部、及び関係部署以外に公表致しませんので、心配の必要はありません。

Date 年月日    Year:    Month:    Day:

Student ID # 学号番号

Course・Class 所属学科・クラス

Student Name 氏名    TEL 連絡先

Subject 科目名    Teacher 担当教員

Main Complaint 困っていること

Request 上記についての具体的な要望

## 8. 各種制度／施設／行事等

### (1) 編入

#### ①大学編入について

学校教育法の改正により、平成11年4月から、修業年限2年以上の総授業時間数1,700時間以上を満たす専門学校の卒業生には「専門士」の称号が与えられ、この称号を持つ卒業生は4年制大学の3年次に編入学できることになりました。この改正により、専門学校は短期大学や高等専修学校と並ぶ高等教育機関として制度上も位置づけられました。専門学校で実質的な勉強をし、その後大学で更に専門的な知識を得るという進路が可能です。神田外語学院のカリキュラムは2年間で2,016時間の授業時間があり、どの学科を卒業してもこの制度を利用することができます。大学編入学の受験資格、選抜方法、また合格後の科目認定方法や認定単位数等は大学により異なります。編入学を目指す学生は、各大学について詳細な情報を集める必要があります。学院にはそのような学生を強力に支援するため、4年生大学編入課程という放課後の特別課程があります。

#### 【3年次編入学合格(入学)実績大学一覧】

平成21年3月26日現在

	大学名	学部	学科	H18 実績	H19 実績	H20 実績	H21 実績
1	神田外語大学(推薦)	(1,2,3年次編入推薦合格者総数)		52	33	52	53
2	神田外語大学(一般)			3	4	2	1
3	(国立)宇都宮大学	国際	国際社会	0	0	1	0
			国際文化	0	0	0	1
3	(市立)都留文科大学	文学	英文	1	0	1	0
			比較文化	0	1	0	0
4	法政大学	文	英文	0	0	0	1
5	青山学院大学	文第二	英米文	1	1	1	1
6	フェリス学院大学	国際交流	国際交流	0	0	0	0
7	聖心女子大学	外国語外国文	英語英文	0	0	0	0
8	共立女子大学	文芸	英文	1	1	0	0
		国際	国際	0	0	0	1
9	跡見学園女子大学	文	人文	0	0	2	1
			コミュニケーション文化	0	0	3	0
10	白百合女子大学	文	英語英文	0	1	0	0
11	神奈川大学	外国語	英語英文	5	2	0	0
			スペイン語	0	0	1	1
			中国語	0	0	1	0
			国際文化交流	0	0	0	2
		経済	現代ビジネス	0	0	0	0
		法学	法律	0	1	0	0
12	関東学院大学	経済	経済	0	1	0	0
		文	英語英米文	0	0	0	1
13	独協大学	外国語	英語	1	1	1	1
			フランス語	0	0	0	0
		国際教養	言語文化	0	0	0	0
14	姫路独協大学	外国語	英語	1	0	0	0
15	駒澤大学	文	英米文	3	6	1	0
			歴史	0	1	0	0
		法	法律	0	0	0	1
		グローバル・メデイ	グローバル・メデイア	0	0	0	1
16	東洋大学	文	英語コミュニケーション	0	0	1	0

	大学名	学部	学科	H18 実績	H19 実績	H20 実績	H21 実績
17	大東文化大学	外国語	英語	0	0	0	0
			中国語	0	0	0	0
		文	日本文	0	1	0	0
18	文教大学	文	英米語英米文	1	0	0	0
			国際	国際コミュニケーション	1	1	2
		情報	国際関係	1	0	1	0
19	東海大学	文	広報	0	1	0	0
			英語文化 コミュニケーション	2	0	0	0
20	桜美林大学	文	英語英米文	7	2	0	0
			言語コミュニケーション	1	1	1	0
			中国語中国文	1	0	0	0
		国際	国際	3	1	1	0
		経済	経済	3	0	1	0
		ビジネスマネジメント群		2	1	2	1
21	明海大学(推薦) (一般)	外国	演劇	0	0	1	0
			英米語	1	1	1	0
			英米語	4	0	6	3
22	産能大学	経営情報	経済	0	0	1	0
			経済	0	0	1	0
23	武蔵野大学	文	経営情報	1	0	0	0
24	日本大学通信教育部	文	英語英米文	0	1	0	0
			文理学	英文学	1	2	0
25	千葉商科大学	商	商業	0	0	0	1
			商経	商	0	0	2
26	鶴見大学	文	商	0	0	2	0
27	杏林大学	外国語	英米文学	1	0	0	0
			外国語	外国語	1	3	1
28	淑徳大学	国際コミュニケーション	総合政策	0	0	1	0
			人間環境	0	0	0	0
29	文京学院大学	外国語	文化コミュニケーション	2	0	1	0
			英語コミュニケーション	1	1	5	3
30	帝京大学	文	国際文化	0	0	0	0
			米英言語文化	0	0	0	0
		経済	観光経営	0	0	0	1
			経済	0	0	1	1
31	敬愛大学	経済	フランス語	0	0	0	1
			経済	0	0	0	0
32	立正大学	文	経済	0	0	1	0
33	聖学院大学	人文	英米文	0	0	1	0
34	聖徳大学	人文	欧米文化	1	0	0	0
			英米文化	0	1	0	0
35	中央学院大学	商	児童	0	0	0	1
			商	1	0	0	0
36	文化女子大学	現代文化	商	1	0	0	0
			英語学	0	0	0	0
37	和洋女子大学	文	国際文化	0	0	0	1
			英文	1	0	0	0
38	女子美術大学		コミュニケーション文化	0	0	1	0
			美術	0	0	0	1

	大学名	学部	学科	H18 実績	H19 実績	H20 実績	H21 実績
39	大正大学	文	表現文化	0	1	1	1
40	城西国際大学	人文	国際交流	1	0	1	0
			国際文化	0	0	0	2
41	十文字学園女子大学	社会情報	コミュニケーション	1	0	0	0
42	東洋学園大学	人文	国際コミュニ	0	1	1	0
43	横浜商科大学	商	貿易・観光	1	0	0	0
44	恵泉女子学園大学	人文	英語コミュニケーション	0	0	0	1
45	桐陰横浜大学	法	法律	1	0	0	0
46	東京情報大学	総合情報	情報ビジネス	0	0	0	1
47	江戸川大学	社会	マスコミュニケーション	0	2	0	0
48	駿河台大学	現代文化	比較文化	0	1	0	0
49	筑波学院大学	国際社会	国際社会	0	0	0	0
50	共愛学園前橋国際大学	国際社会	英語コース	0	1	0	0
51	LEC大学	総合キャリア	総合キャリア	1	0	0	0
52	宮城学院女子大学	学芸	英文	0	0	0	0
53	弘前学院大学	文	英語・英米文	0	1	0	0
54	京都産業大学	外国	英米語	0	0	0	0
55	京都外国語大学(推薦)	外国語	中国語	0	0	0	1
			スペイン語	0	0	1	1
			フランス語	0	0	0	2
	(一般)	外国語	英米語	1	1	0	0
			スペイン語	0	0	1	0
56	同志社女子大学	現代社会	社会システム	0	0	1	0
57	関西外国語大学	国際言語	国際言語コミュニ	1	0	0	0
		外国語	英米語	0	0	1	0
			スペイン語	0	0	0	1
58	龍谷大学	国際文化	国際文化	0	0	0	0
59	桃山学院大学	文	英語英米文	1	0	0	0
60	大阪明浄大学	観光	観光	1	0	0	0
61	福岡女学院大学	人文	現代文化	0	0	0	0
62	米テンプル大学日本校		国際関係	0	0	0	1
			合計	114	78	104	94

【2年次編入学合格(入学)実績大学一覧】

平成21年3月26日現在

	大学名	学部	学科	H18 実績	H19 実績	H20 実績	H21 実績
1	法政大学	経営	経営戦略	0	0	1	0
		文	英文	1	1	0	0
			史学(西洋史)	1	0	0	0
2	日本大学	文理	地理	0	0	1	0
3	フェリス女学院大学	国際交流	国際交流	1	0	0	0
4	聖心女子大学	歴史社会	国際交流	0	0	0	1
		文	外国語外国文	2	1	0	1
5	清泉女子大学	文	英語英文	3	4	1	1
			スペイン語スペイン文	0	0	0	0

	大学名	学部	学科	H18 実績	H19 実績	H20 実績	H21 実績
6	神奈川大学	外国	英語英文	0	0	0	0
			中国語	1	0	0	0
			スペイン語	2	2	1	1
			国際文化交流	0	1	2	0
		経済	経済	1	0	0	0
			貿易	1	0	0	0
			現代ビジネス	0	1	1	1
経営	国際経営	1	0	0	2		
7	独協大学	外国語	フランス語	0	1	1	2
			英語	0	0	1	1
		国際教養	言語文化	0	0	1	0
8	麗澤大学	外国語	英語	3	2	1	2
9	大東文化大学	外国語	英語	0	1	0	0
10	東京国際大学	国際関係	国際関係	0	1	0	0
11	武蔵野大学	文	英語英米文	0	1	0	0
12	流通経済大学	社会	国際観光	1	1	1	0
		経済	経営	0	0	0	1
13	立正大学	文	英語英米文	0	0	0	0
14	創価大学通信教育部	経済	経済	0	1	0	0
15	東京理科大学	工学部二部	経営工学	1	0	0	0
16	東京純心女子大学	現代文化	現代英語	0	0	0	0
17	帝京大学	外国語	フランス語	0	0	0	1
18	沖縄国際大学	総合文化	英米語文化	0	1	0	0
19	敬愛大学	経済	経済	0	0	1	0
			合 計	19	19	13	14

### A. 神田外語大学1年次推薦編入について

平成20年度は以下の要領で1年次推薦入学学院選抜試験が実施されました。平成21年度の学院選抜スケジュール、選抜基準については教務センター学生部掲示等で確認してください。

#### 1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に1年次入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

#### 2. 募集人員 (注)募集人数は第1回及び第2回選抜の合計数(又、状況により人員数に変更される場合も有)

英米語学科	30名	スペイン語学科	若干名
国際コミュニケーション学科	若干名	中国語学科	若干名
国際言語文化学科	若干名	韓国語学科	若干名

#### 3. 推薦基準及び条件

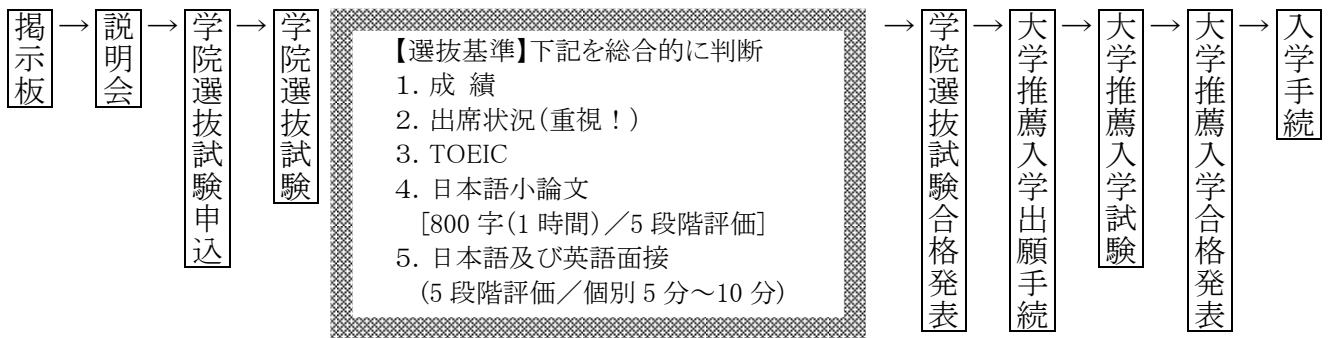
次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 法律で定められた出願資格を有していること
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程(1年制、2年制)を卒業見込み、または、1年次修了見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】

第1回選抜	6月上旬	対象：2年生、専科生
第2回選抜	10月上旬	対象：1・2年生、専科生



B. 神田外語大学2年次、3年次編入学について

平成20年度は以下の要領で2年次、3年次編入学学院選抜試験が実施されました。平成21年度の学院選抜スケジュール、選抜基準については教務センター学生部掲示等で確認してください。

1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に2年次、3年次編入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

2. 募集人員 (注)募集人員は第1回及び第2回選抜の合計数(又、状況により人員数に変更される場合も有)

英米語学科	3年次編入30名、2年次編入10名	中国語学科	3年次編入のみ 若干名
国際コミュニケーション学科	3年次編入10名、2年次編入15名	韓国語学科	3年次編入のみ 若干名
スペイン語学科	3年次編入のみ 若干名		

3. 3年次編入学基準及び条件

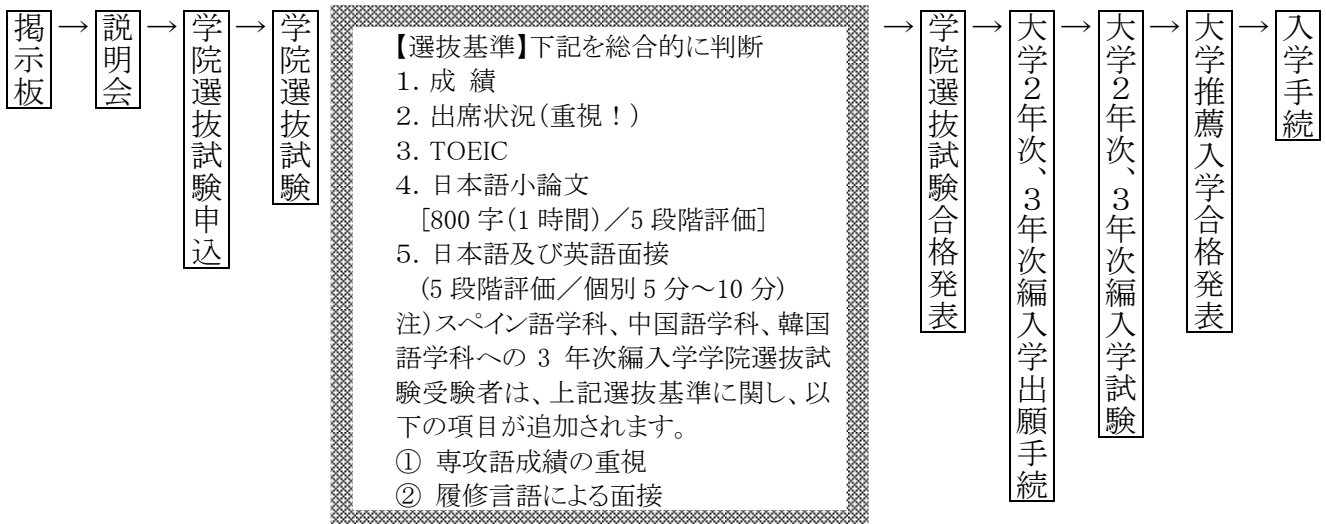
次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 法律で定められた出願資格を有していること(編入学制度のページ参照)
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程(1年制、2年制)を卒業見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】

第1回選抜	6月上旬	対象：2年生、専科生
第2回選抜	10月上旬	対象：2年生、専科生





## ②大学編入課程について

学院で育てた英語力を活かして毎年 100 名以上の卒業生が、4 年生大学の 2 年次又は 3 年次に編入学しています。学院では大学編入希望者に大学編入課程への登録を薦めています。大学編入課程は 1 年生 2 学期に登録し、2 年生 1 学期まで全 3 期に渡り、必要な準備をしていきます(一部有料の講座があります)。

### A. 学習戦略講座

編入試験に向けて希望大学の学部学科、設置科目、就職状況などをリサーチ形式で情報収集してまとめ、志望大学決定から編入試験までの準備スケジュールを立てます。

### B. 日本語面接対策講座

編入試験では必ず課される試験である日本語面接の対策を重点的に行ないます。自の意見を瞬時にまとめて話す練習や、敬語や言葉遣いの練習、プレゼンテーション法の練習を行います。

### C. 日本語小論文対策

文章の構成、的確な表現法、修辞法、比喩法、引用法などの小論文の書き方と共に、自分の考えを論理的に分かり易く表現するスキルを学びます。

### D. 編入試験英語対策

編入試験に出題される下線部訳、文章の要約、長文の読解など、受験英語特有の英語問題の回答練習を行います。また、英語小論文対策として、与えられたトピックについて自分の考えをまとめ、英語で小論文やエッセイを書く訓練をします。

### E. 学科別専門科目対策

学院の学生が他学部編入するためには、その学科の基礎知識程度を学習する必要がある。過去の実績から、以下の学科の各概論講座を 1 年次 WIT 期に開講します。

- 開講科目： ①経済学概論  
 ②経営学概論  
 ③国際関係学概論  
 ④法学概論  
 ⑤心理学概論  
 ⑥英語学・言語学概論

【大学編入課程開講スケジュール】

1 年次	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(A)							←→	←→				
(B)						説明会・登録						
(C)												
(D)										←→	←→	
(E)										←→	←→	
2 年次	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(A)												
(B)		←→										
(C)		←→										
(D)												
(E)												

## (2) 留学

### ①学院における留学の種類(個人参加型・団体参加型)

神田外語学院の海外留学制度には、A. 団体参加型 B. 個人参加型 の2種類があります。

#### A. 団体参加型海外留学

団体で参加する学校主催の海外研修のことをさします。団体参加型の海外留学は、クラスメイトや先生方と行動を共にするので、海外は初めてという人でも安心して参加できます。また、ホームステイに力を入れており、留学先の生活をたっぷり体験できるのが魅力。どのコースにも3日～1週間程度の現地観光旅行が予定されています。終了後にWITの選択科目として単位が付与されます。尚、学院で主催している団体参加型海外研修プログラムに参加した場合は、個人で単位申請をする必要はありません。

##### ■海外研修プログラム (詳細は 129 ページ以降を参照)

夏季アイルランド研修(1ヵ月)と、夏季アメリカ研修(1ヵ月)以外の海外研修に参加を希望する場合、1・2 学期の必修科目は全て合格していることが条件となります。また、カリキュラムの都合上、参加が制限される学科は以下のとおりです。

冬季イギリス研修(2ヵ月)…留学科、1年制課程の学生は参加できません。国際ホテル科デュアルシステムについては、ホテル実習が優先されます。

#### B. 個人参加型留学

個人的に参加する短期留学のことです。神田外語学院では、よりきめ細やかな支援が可能となることから、「留学サポートセンター」が紹介する留学プログラムに参加することを推奨しています。以下の基準をクリアして留学プログラムを修了した場合には、申請によりWITの選択科目の単位として認定されます。

##### ■留学単位認定制度

申請時期	年 2 回 (4 月と 9 月)
認定条件	以下参照

A. 単位認定対象者: 昼間部2年制及び1年制課程学生(除く:留学科)

B. 対象言語: 原則的に、英語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語

C. 認定単位数/授業時間数/参加時期: 語学留学プログラムの期間あたりの授業数は語学学校により異なる場合があるため、基本的に受講授業時間数で認定単位数を判断します。(注) 1時間=60分

認定単位	授業時間 (注1)	参加時期	備考
4 単位	4 8 時間以上	1・2 年次夏休み中	2 年次春休み は対象外
6 単位	7 2 時間以上	1 年次春休み中 1年制課程は該当年の夏休み中のみ	
1 4 単位	1 6 8 時間以上	1 年次の冬季集中学期(WIT) 中のみ1年制課程対象外	参加する場合、2年次進級条件を満たしていることが条件

D. 単位認定時に提出すべき書類等: 短期語学留学終了後、以下の書類等を申請期間内に教務センター学生部に提出することにより単位を認定。未提出項目がある場合は単位を認定しません。

1) 留学先の学校 (以下「当該学校」) が現地の公共機関(国・州・地方自治体)による認定校・認可校である事、または、現地の教育事業認定機関(公共・民間)の加盟校・所属校である事のいずれかを証明する書類・資料。

a) 但し、神田外語学院 留学サポートセンターを通して留学する場合、または学院指定留学エージェントを通して留学する場合は、これを免除する。

2) 当該学校の発行による、現地での総授業期間と総授業時間数が証明できる資料。

a) 1週間分の授業内容が記された「時間割」でも可とする。

3) 当該学校の発行する「修了証明書」のコピー、および、出席状況を証明する書類。

a) 修了証明書に出席状況が記載されている場合は「修了証明書」のコピーのみ提出

b) 修了証明書に出席状況が記載されていない場合は、別途、出席状況を証明する書類の提出が必要。

c) 但し、総授業時間数に対する出席率が 75%未満の場合は、学院単位への認定は認めない。

4) 短期留学に関するレポート タイトル: 「短期語学留学に参加して私が得たもの」 400 字詰め原稿用紙 4 枚

E. 申請時期: 年 2 回 (4 月/9 月) 掲示にて連絡

F. 申請場所: 教務センター学生部門 (担当: 下山)

### ②留学サポートセンター

留学サポートセンターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデーなどについて、留学先の紹介や手続き上、学習上のアドバイスをを行っています。英語圏(アメリカ・イギリス・カナダ・オーストラリア等)をはじめ、フランス語圏、スペイン語圏、中国語圏、韓国の語学学校および大学を主な留学先としてご紹介できます。また、通常のアドバイジング業務に加え、情報発信センターとして、留学先や目的別に、説明会や留学フェアを定期的開催しております。留学に関する相談・カウンセリングは予約制になります。本館1階に設置されている「相談予約申込書」に必要事項を記入して提出して下さい。

### (3) その他制度紹介

#### ①冬季集中講座

選択科目は、1月からの冬季集中学期（WIT）に開講される短期集中型の授業です。冬季集中学期の選択科目は留学科を除く全ての学科の学生が履修します。なお、冬季集中学期では選択科目講座のみが開講され（専科及び英語専攻科、国際ホテル科デュアルシステム、児童英語教育科を除く）、原則的に1年次で必要単位（必要単位数は「各専攻学科の特色」を参照）を履修し、2年次では任意受講となります（児童英語教育科は必修科目有）。

冬季集中学期では、実に多くの分野・種類の選択科目講座が開講されます。従って、自分の専門分野についてさらに力を伸ばしたい、または専門分野以外の勉強もしてみたい、将来就きたいと思っている職業に必要な知識・技能を身に付けたいなど、学生諸君がそれぞれの目的に合わせて勉強することができます。例えば、国際ビジネス科の学生が将来ビジネス上の有力な取引先となる可能性のある中国の言葉や文化を学ぶことができます。また、将来海外留学を計画している学生には TOEFL 対策講座、国内大学進学（3年次編入学等）を考えている学生に対しては小論文対策講座も行われます。さらに、2年次になって自分の専門とは異なった分野での就職が決まった場合、その就職先のニーズに合わせた準備をすることもできます。

このように冬季集中学期を利用すると、学生一人一人の目標やニーズに合った準備ができ、学院での2年間の学習成果をさらに高めることが出来ます。興味本位でなく、将来の計画を十分に考えて履修科目を選択してください。WIT 開講予定講座の主な分野は以下のとおりです。2009年度開講科目等の詳細は、後日配布される冬季集中学期講座履修登録案内で確認してください。

#### — 冬季集中学期（WIT）開講講座ジャンル一覧表 —

英語関連講座	話す／聞く／読む／書く技能を更にアップさせることを目的とした講座
検定・テスト対策講座	就職活動にプラスになる資格取得や TOEIC 得点アップ等を目的とした講座
諸外国語関連講座	アジアやヨーロッパの言語を学んでみたい人を対象とした講座
コンピュータ関連講座	ビジネス上必要な PC スキルの向上を目的とした講座
ビジネス実務関連講座	ビジネスの世界で役立つスキルや知識の習得を目的とした講座
趣味・教養関連講座	趣味の世界や教養を深めることに興味のある人を対象とした講座
専攻科関連講座	自分の専攻科に関連する科目を学びたい人を対象とした講座（専攻科学生のみ対象）
再履修関連講座	1・2 学期に単位を修得できなかった科目の再履修を行う講座（但し、WIT の単位取得にはつながりません。また、再履修できる科目数には限度があります。）

#### — 2008 年度冬季集中学期開講科目抜粋（参考） —

英語関連講座	英会話のコツ／ラジオ番組を聴く／パワー・リーディング／初歩からのライティング／基礎生活語彙／発音特別講習／基礎通訳技法／映画で学ぶ英語／旅行のための英語他
検定・テスト対策講座	TOEIC 文法特訓／TOEIC のリーディング講座 A・B／簿記検定 3 級／通関士検定対策／秘書検定 2 級／Excel 検定 2 級講座／日本語ワープロ検定 1・2 級／アポロ検定講座 他
諸外国語関連講座	フランス語入門／スペイン語入門／ドイツ語入門／中国語入門／韓国語入門 他
コンピュータ関連講座	ワープロ入門／Excel 活用／パブリッシャーでデザイン 他
ビジネス実務関連講座	エアライン業界入門①・②／ツアーコンダクター入門講座 他
趣味・教養関連講座	フラワーデザイン／カラーコーディネート入門／サクセス心理学／20 世紀ポップスの歴史 他
専攻科関連講座	ビジネス戦略（DC 科のみ）／韓国語中級（韓国語のみ） 他

（注）2009 年度に実施される科目は後日配布される冬季集中学期講座履修登録案内で確認してください。

## ② 各種資格検定試験合格単位認定

申請時期	年2回（9月と2月）
認定条件	入学後に取得した資格（級）に対して単位を認定します。単位認定の対象となる 検定試験及び認定単位数は130ページを参照のこと。

## ③ 資格取得奨学金

神田外語学院2年次に在学し、他の学生の模範となって学業に精勤して下記の資格を取得した学生には、申請により、奨学金が授与されます。（ただし、在学中に一人1資格のみとなります。） ※1年制課程は対象となりません。

対象資格	TOEIC800点以上取得 実用英語技能検定試験準1級、2次試験合格以上 通訳案内士
申請時期	2年次冬季集中学期（WIT）の指定された期間内（後日掲示板等にて連絡）
授与条件	申請時、卒業見込であり、申請年次に卒業できること。広報の取材（パンフレット掲載等）に協力できる者

## （4）学習支援施設

### ①English Conversation Lounge

イングリッシュ・カンパセーション・ラウンジ、通称ECLは3号館1階VISTA内で開講しており、主に留学生である外国人講師と英語のフリーカンパセーションが楽しめるラウンジです。担当講師は、ヨーロッパやアジアそしてアフリカなどからも集まっており、ネイティブスピーカーレベルの英語力を持った講師が学生の皆さんをお待ちしています。英語力向上に役立つだけでなく、様々な世界の文化についても知ることができるKIFLの人気スポットです。開講スケジュールや利用方法は本館1F学生部で確認してください。



### ②自習室（3号館4階・6階）

神田外語学院で過ごす2年間、様々な授業でレポートやプレゼンテーションがあります。インターネットでの検索やレポート作成などができるように、3号館4階自習室にはPCを10台設置してあります。月曜日～金曜日の午前9時～午後8時半まで使用できますので、授業の空き時間や放課後などに有効に活用してください。また、3号館6階自習室も授業の予習・復習やレポート作成等で有効に利用してください。



（3号館6階自習室）

### ③リスニングセンター

KLC（KIFL Listening Center）は、学生が総合的な英語力を身につけるための施設です。ここにはリスニング力を伸ばすための音楽CDやビデオなどの教材や、自習用のタスクシートが備えてあります。KLCはリスニング力向上や、学生が興味を抱く分野の知識を深められることを目指して設置されました。リスニング力を磨くことによって、学生は必然的によりよい英会話力を身につけることができます。ここでは学生は聞きたいものを自由に選び、自分に合わせて何回も繰り返して聞くことができます。したがって、自分のペースとレベルに合わせて、リスニングの練習をすることができるのです。

KLCでは主にEICの授業で利用されていますが、それ以外の時間でも利用できます。KLCを利用する学生は、リスニング力の向上ばかりでなく、スピーキング力、語彙、文法力、読解力も向上させることができます。

④ILC (Independent Learning Center) — 生きた英語を楽しく学べる学習スペース (7号館2・3階)

神田外語学院の授業は教員中心の一方向的な講義ではなく、あくまで学生が中心。教員は学生が興味を持つタスク(課題)を投げかけ、自主的に学べるよう配慮しています。そんな「タスクベース学習法」を象徴しているのが ILC (Independent Learning Center)。ILC は学生自身が課題を決めて自立的に学習できる施設です。ここでは Reading, Writing, Speaking, Vocabulary, Grammar, Music, Game などの分野に分かれたタスクシートの中から、自分の語学力のレベルや、強化したいポイントにあったタスクを選んで自由に学習することができます。またその学習方法もとてもユニーク。CD や MD、DVD、ビデオなどを利用して、映画を楽しんだり洋楽を聴きながら語学力を磨けるようになっていきます。そのほか、海外の雑誌や英字新聞、書籍なども豊富にそろっています。英検・TOEIC 等の各種検定対策の教材なども充実。また、設置されたコンピュータを使ってメールをやりとりしたり、インターネットに自由にアクセスすることも可能です。在学中、ILC を有効に活用して英語力を磨いてください。

なお、2009 年度より新施設 VISTA がオープンするため、3F フロアの機能が移行する予定です。

<b>1. 予習・復習のバックアップセンターとして</b>
週 5 回ある「国際コミュニケーション英語」の授業は ILC と連動しています。ILC 内の資料やデジタル・ツールを駆使して質の高いレポートを作成しましょう。
<b>2. 弱点を自分で強化する自立型学習センターとして</b>
目的別に分類されているタスクシートを使って楽しく弱点強化。今日は映画でリスニング強化、明日はゲームで単語力増強。使い道はいろいろです。
<b>3. デジタル情報の個人アクセスセンターとして</b>
3 階は主に Speaking と Listening の能力を磨くためのスペース。様々なデジタル・ツールが利用できます。インターネット等も活用して、授業の課題に取り組んでください。
<b>4. 外国の雑誌、新聞、書籍のリソースセンターとして</b>
2 階は、Reading と Writing や英検・TOEIC、資格検定対策のための教材が揃っています。海外の雑誌、新聞、短編小説などの書籍も豊富に揃っており、落ち着いた勉強できる快適なスペースです。
<b>5. 学生中心の自習センターとして</b>
ILC では先生はあくまでもわき役。タスクシートを選ぶ時などは気軽に先生に相談してください。先生のきめ細かいアドバイスでより学習効果があがります。
<b>6. 英語字幕でセリフを確認するビデオセンターとして</b>
最新ヒット映画等の DVD やビデオが約 1,500 本! 生きた教材を使って楽しく効果的に勉強しましょう。自発的に取り組むと、自然と実力が養成されます。

各種教材の現有数	
3F 「動のフロア」 Speaking Listening Music Movies Games	CD 395 本
	MD 数 526 本
	DVD/ビデオ 1500 本
	タスクシート数 1800 枚
	各種検定教材数 376 冊
	雑誌数 (英語・日本語・第 2 外国語) 30 種類
2F 「静のフロア」 Reading Writing Testing Grammar Vocabulary	購読新聞数 8 種類
	図書数 約 3500 冊
	英語ボードゲーム数 60
	その他

—ILC 活用術あれこれ—



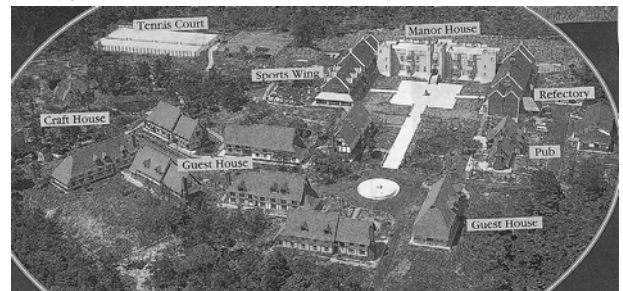
⑤VISTA (Village of Innovative Study and Training Access) — 学生の学習能力の向上を目指す最新学習施設 (3号館地下1階) \*2009年度春完成。

VISTA とは、多様な英語教材や職業関連科目の学習、ラーニングアドバイザーによる学習指導を受けることができる施設です。ILC 3階部分が移動し、また、さらに充実した施設で自分自身の学習習慣と学習スタイルを身につけていきます。利用に関する詳細は、KIFL Infoweb にてご確認いただけます。

⑥ブリティッシュヒルズ (福島県) — パスポートのいらない英国研修 — (1年次 4泊 5日)

美しく整備された豊かな緑に調和する、石造りや白壁の建物の数々。ここブリティッシュヒルズに足を踏み入ると、そこはもう英国のカントリーサイド。設計はすべて英国人建築家が担当し、12~18 世紀の英国を忠実に再現しました。

この理想的な「英国村」で、神田外語学院の学生のために、新入生オリエンテーションをはじめ、1年次は 4泊 5日の英国疑似体験研修など様々な研修が実施されます。



## (5) イベント

### ① English Speaking Day

毎週2回、学校全体の会話が英語になる日があります。学生の皆さん、そして教職員が一丸となって英語を話し、皆さんの英会話力増強の環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。朝の挨拶から始まって下校まで、先生との会話はもちろん、友達とも英語で積極的に話しましょう。恥ずかしがらずに、徹底的に英語を使いコミュニケーションをとってみてください。言い回しが分からないときは、身近な先生にすぐ聞いてみましょう。

### ② スポーツデー

秋といえばスポーツの秋！KIFLにも熱いスポーツの秋が年に1回訪れます。これこそが神田外語大学キャンパスにて開催されるKIFL恒例の「スポーツデー」です。「スポーツデー」は全員参加型ではなく、学院生が仲間を集めて各種目にエントリーする自主参加型です。バスケットボール、ミニサッカー、バレーボール、テニス等の種目があり、毎年各種目で熱戦が繰り広げられます。優勝チームにはメンバー全員に賞品をプレゼント！今年度も多くのチームのエントリーを待っています。



## (6) 学生活動

### ① ゲオフィットネス神田

当学院では、皆さんの学生生活の一層の充実を図るため「ゲオフィットネス神田」の会員になっています。学院生は、同施設を無料で利用することが出来ます。心身のリフレッシュに大いに活用してください。

#### 【施設利用について】

#### ◆ 会員カード貸し出し

- ・施設利用には、ゲオフィットネスの会員カードが必要です。
- ・会員カードは本館1F教務センター学生部窓口で皆さんの学生証と引き換えで貸し出します。

※年度ごとに事前の誓約同意書(要印鑑)が必要です。用紙は本館1F学生部窓口にあります。

#### ◆ 会員カード利用時間

- ・月～金：午前10時～午後7時(学院受付締切：午後5時半まで)
- ・利用時間：1日2時間まで

#### ◆ 施設／プログラム内容

- ・施設：マシンジム／ソフトジム／サウナ／ジャグジー等
- ・プログラム：エアロビクス／ヨガ／ストレッチ等

#### ◆ 料金

- ・施設利用／プログラム参加→無料
- ・シューズ／ソックス／ウェア上下／タオルレンタル→各200円



〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-3-3  
神田中央通ビル5F TEL:03-3252-6041

### ② サークル活動

学院ではサークル・同好会活動を通じて学生生活をより充実させたいという学生を応援しています。サークルや同好会に入会したい方、もしくは自分たちで立ち上げたいという方！是非、本館1F学生部まで相談に来て下さい。今年度は3団体(バレーボール、ボランティア活動、放送)が学院公認団体として活動しています。人生のなかでも最も好きなことに打ち込める学生時代！好きなことを分かち合える仲間と充実した時間を楽しみましょう。

### ③ 学生課外活動

学院では年間を通じて様々な学生課外活動を実施しています。そのなかでも学院最大のイベントが秋に開催される学園祭です。学院ならではの国際色豊かな模擬店や学生有志によるステージパフォーマンスなど内容は盛り沢山です。その他にも豪華ホテルで行う卒業パーティーの企画・運営など学生生活をより充実させる多くの機会があります。